

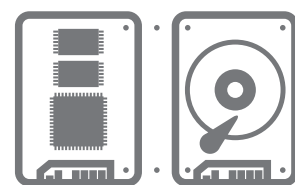


SSD CASE



▶ 搭載可能ドライブ

SATA接続
2.5インチ内蔵型
厚さ7~9.5mm迄の



SSD HDD

USB3.1 Gen1接続・2.5インチSSD/HDDケース

SSDCASE-U31G1 シリーズ用

ユーザーズマニュアル

もくじ

- 1 もくじ・サポートお問い合わせ窓口
- 2 ~ 4 ご使用前に必ずご確認ください
- 5 製品仕様
- 6 ~ 7 各部の名称
- 8 ~ 10 組立方法
- 11 USB接続方法
- 12 Windows 10パソコンでのご使用方法
- 13 ~ 14 Windows 10パソコンでの初期化方法
- 15 Macでのご使用方法
- 16 TV・レコーダーなどでのご使用方法
- 17 PS 5 / 4 / 3でのご使用方法
- 18 ~ 19 Q & A - トラブルシューティング

サポートお問い合わせ窓口（平日AM10時 ~ PM5時）

support@timely.ne.jp

お問い合わせにつきましては、上記E-mailアドレス宛にお寄せください。
誠に勝手ながら回答につきましては、お承りした順番に行っております。
予めご了承をいただきたくお願い申し上げます。

⚠️ ご使用前に必ずご確認ください

- ① 本製品の保証は、日本国内でのご使用時のみ対象です。
- ② 本製品にお取付予定のSSD/HDD内の重要なデータのバックアップを別途お取いただく事をお勧めいたします。
- ③ 本製品ご使用中に万が一接続した機器を破損させた場合、機器等に記録されていたデータの復旧や再生、データ損失に起因するあらゆる損害は保証対象外です。(データ保障の免責)
- ④ 万が一の故障などによりご使用いただけない期間(ダウンタイム)が発生した場合、ダウンタイムの保証は免責となります。
- ④ 本製品はパッケージやマニュアル記載の動作環境に準じた、全ての動作を完全に保証する物ではありません。
- ⑤ 各社のTVやレコーダー機器は、各製品が独自のUSB接続機器の管理を行っており、本製品が正常に認識/動作しない可能性がございます。
- ⑥ PS(R)3では、FAT32フォーマットされた1パーティションのSSDやHDDのみ認識します。(2021年2月28日時点)
- ⑦ PS(R)4の「拡張ストレージ」として使用できるSSD/HDDは、容量が250GB以上となります。(2021年2月28日時点)
- ⑧ PS(R)5の「拡張ストレージ」として使用できるSSD/HDDは、容量が250GB以上となります。(2021年2月28日時点)
- ⑨ 上記各機器や環境でのご使用方法の詳細につきましては、各製品のマニュアルやヘルプをご参照ください。
- ⑩ 次ページ以降P.4までの、危険・警告・注意を必ずお読みいただいてからご使用ください。

Windowsは米国Microsoft社の登録商標です。

mac OS、Mac OS Xは米国Apple Inc.社の登録商標です。

PS(R)5/4/3は(株)ソニー・インタラクティブエンタテインメント社の登録商標です。


本製品は上記各社のライセンス商品ではありません。

その他記載されている名称(機能名、規格名、商品名など)は、各社の商標または登録商標です。製品改良の為、外観、仕様、記載内容の変更を予告無く行う場合があります。

安全上のご注意 必ずお守り下さい

ご使用者ならびに他者への危害、財産の損害などにつながる恐れがありますので、必ずお守りいただきたい事を程度に応じて、危険、警告、注意の順番に記載しております。

下記2つのマークに沿って確認をいただきたくお願い申し上げます。

 **禁止** 絶対に行ってはいけない内容についてのマーク

 **実行** 必ず行っていただく内容についてのマーク



危険 死亡や重篤な障害を負う恐れが大きいです。



分解や改造を行わない。
発熱、発火、感電の原因になります。



火の近くで使用しない。火に投じない。
発熱、破裂、発火の原因になります。



端子部を濡らさない。水に入れない。
発熱、発火、感電、やけどの原因になります。



端子部に金属類を挿し込まない。
発熱、発火、感電、やけどの原因になります。



警告 死亡や重篤な障害を負う恐れがあります。



未確認のケーブルなどを使用しない。
発熱、発火、感電、やけどの原因になります。



ケーブルはしっかりと挿し込む。
挿し込みが不完全な場合、感電の原因となります。



警告

死亡や重篤な障害を負う恐れがあります。



端子部分の埃や汚れを掃除する。
発熱、発火、感電、けがの原因となります。

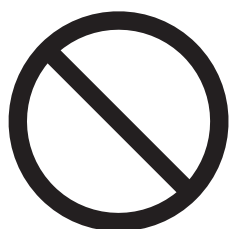


お子様のご使用になる時は保護者が
必ず付き添い正しい使い方を教える。
意図しない事故の原因となります。必ず大人が
付き添って下さい。

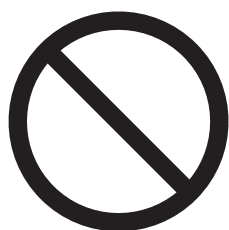


注意

軽傷を負ったり、財産の損害が発生す恐れ
があります。



重ねたり不安定な場所に置かない。
発熱、発火、感電、けがの原因となります。



40℃以上の高温の場所で使用しない。
発熱や故障の原因となります。



湿気やホコリの少ない所に保管する。
サビが発生すると故障の原因となります。



ご使用时以外はケーブルを取外す。
発熱や故障の原因になる恐れがあります。



破損したり端子が汚れたケーブルや
アダプタを使用しない。
発熱、発火、感電、やけどの原因になります。

製品仕様

■ 搭載可能なドライブ

SATA (シリアルATA) 接続、厚さ7~9.5mmまでの、
2.5インチ内蔵型SSD / HDD

※最大1.5A以内で動作するドライブに限る。

■ 対応環境

USB A (メス) 端子を搭載したパソコン、TV、ゲーム機など
USB3.1(3.0)対応機器の場合USB3.1接続に対応。

(それ以外はUSB2.0接続対応)

■ 対応OS

Windows 10 / 8.1 / 8 / 7 (各64/32bit版)

macOS / Mac OSX10.2.6以降

USB接続HDD録画に対応したTVやレコーダー

Playstation (R) 5 / 4 / 3

■ ドライブ側の接続端子

シリアルATA規格 ・ データ転送用7ピン / 電源端子15ピン

■ 外部接続端子

USB3.1 Gen1 microB (メス) → 付属ケーブル USB A (オス)

■ 製品サイズ / 重量

幅7.7 x 奥行き12.6 x 高さ1.4 cm / 約98 g ※ケーブル含まず

USB3.1接続ケーブル長 : 60 ±0.5 (cm) ※コネクタ含む

■ 電源

USBバスパワー (5V/0.5~1.5A)

※接続される機器によってはUSB3.1規格上限0.9A迄。

■ 内容物

本体、USB microB (オス) → A (オス) 接続ケーブル、
ドライブ固定用スペーサー

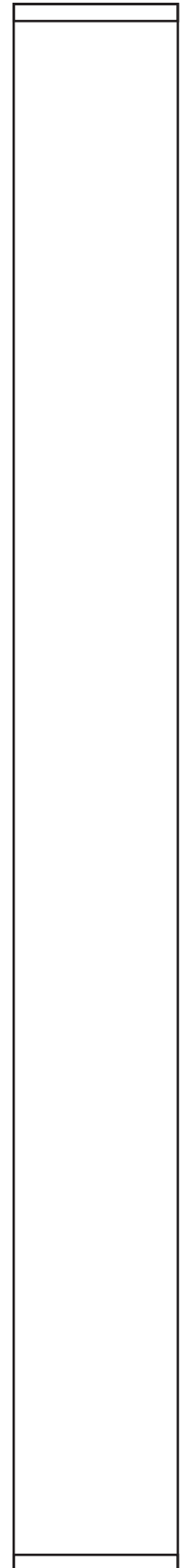
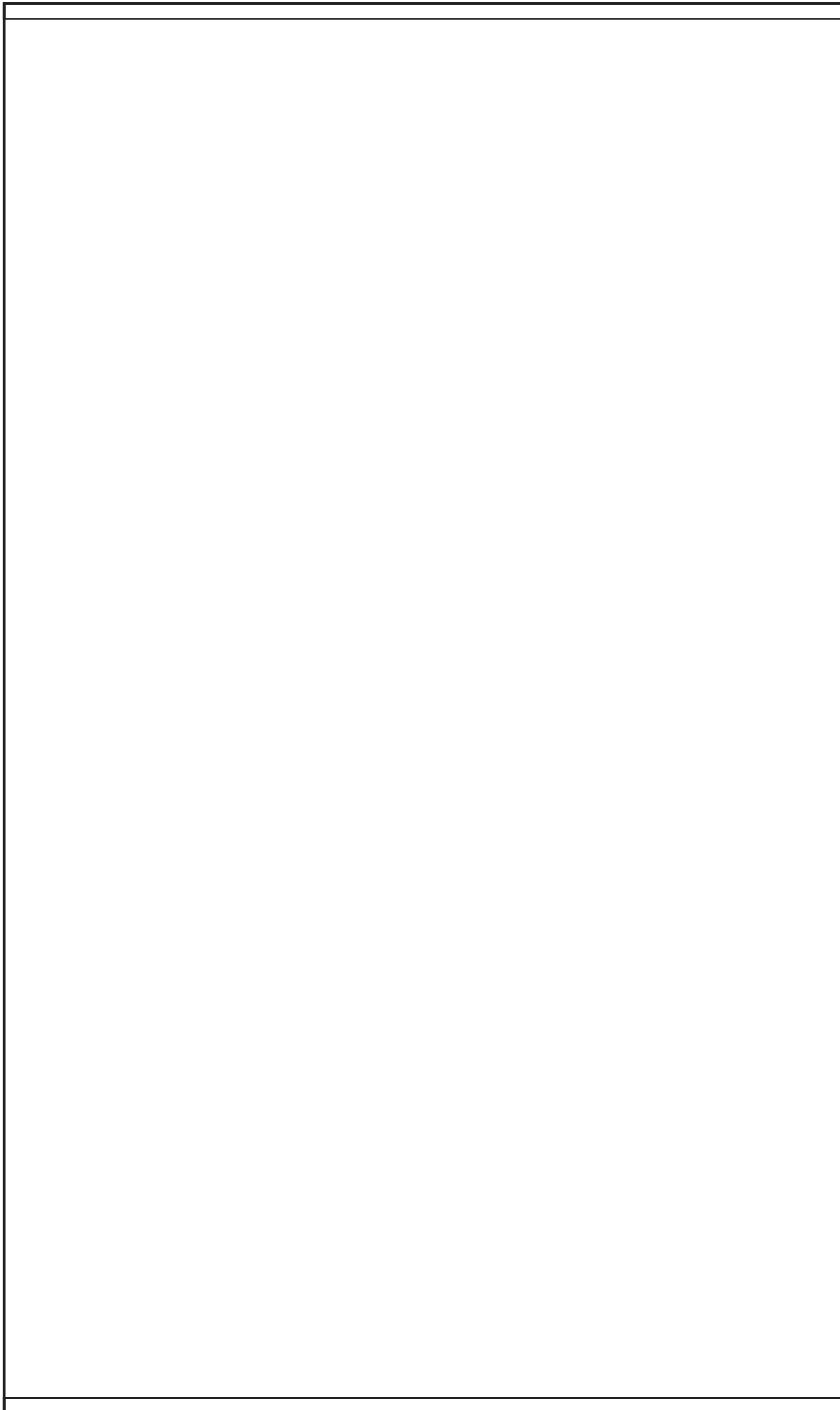
■ 保証期間

製品ご購入日より1年間

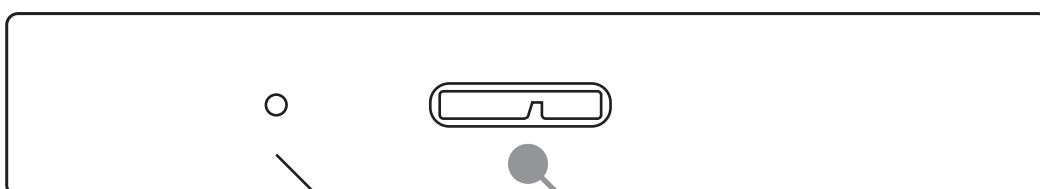
※ご購入日、ご購入店の記載された領収書や納品書が必須です。

各部の名称

前面



背面



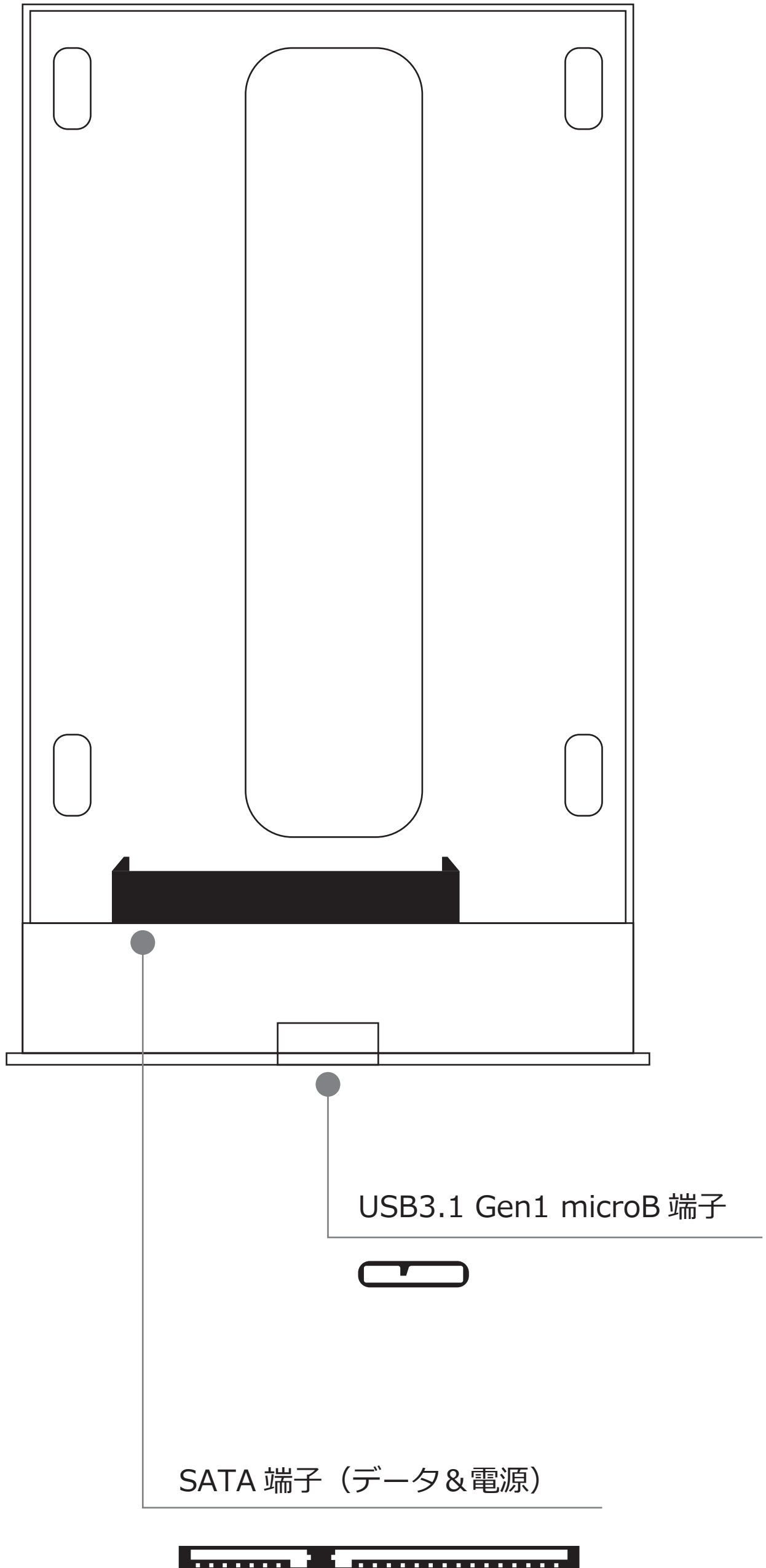
USB3.1 Gen1 microB 端子

アクセスランプ

USB3.1(3.0) 接続時は青

USB2.0 接続時は緑に点灯 / 点滅

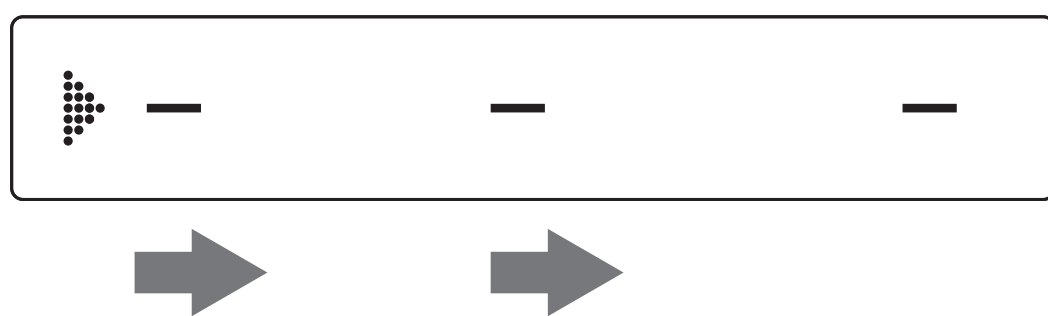
SSD/HDD 搭載ケース（半透明樹脂製）



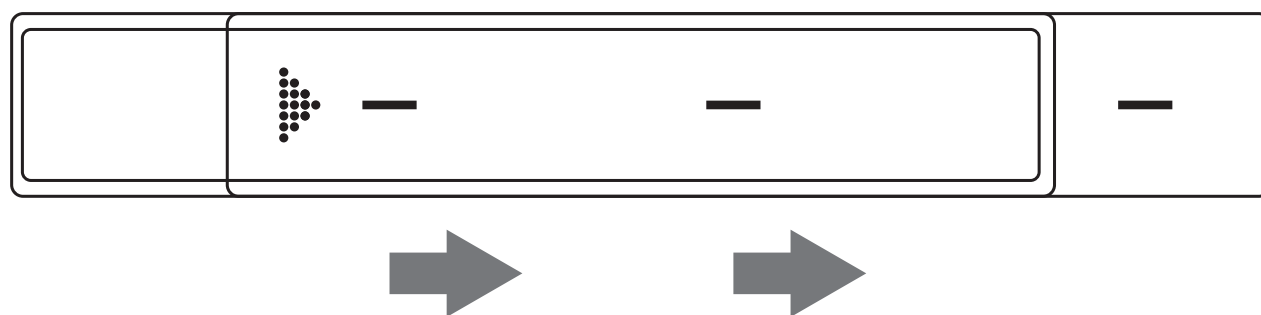
組立方法・1

前面の樹脂製パネルを取りはずして、SSD/HDD 搭載用ケースを取り出します。

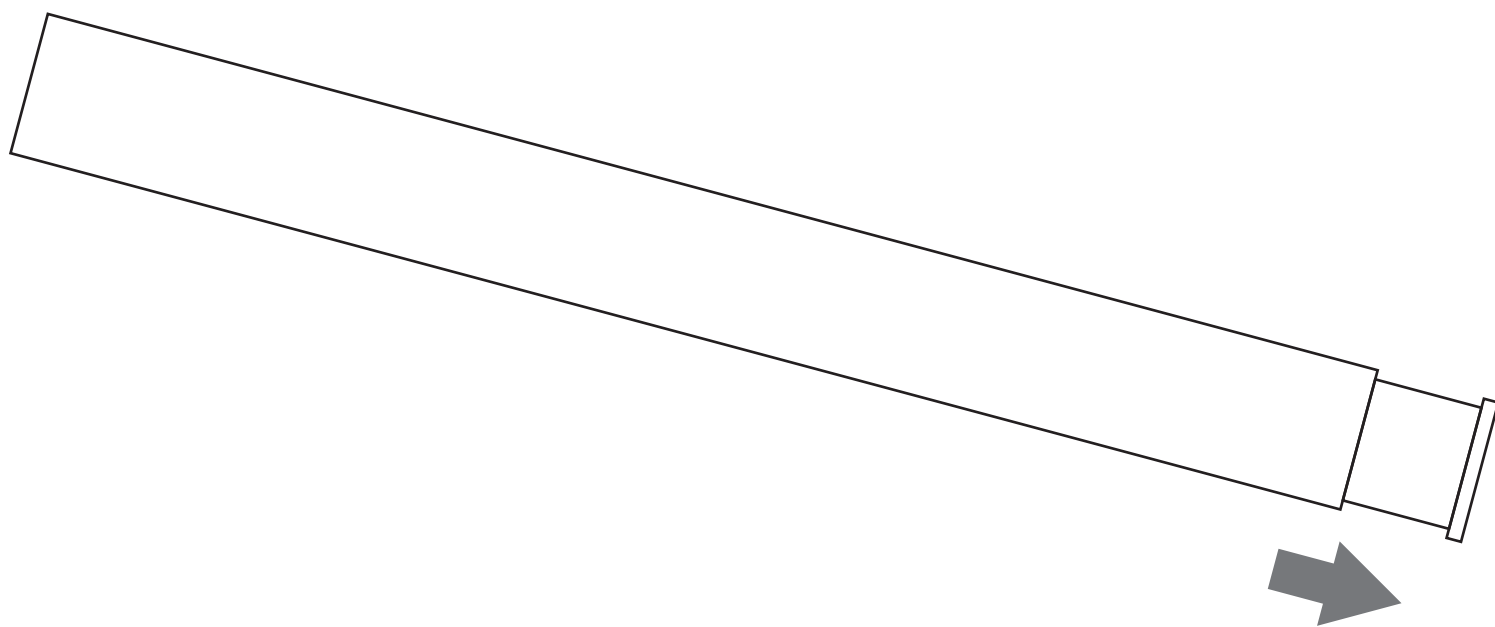
- ① 前面パネルの、下図矢印の位置 2 箇所を指をのせ、少し強く 押さえてください。



- ② そのまま横方向にゆっくりとずらしてください。

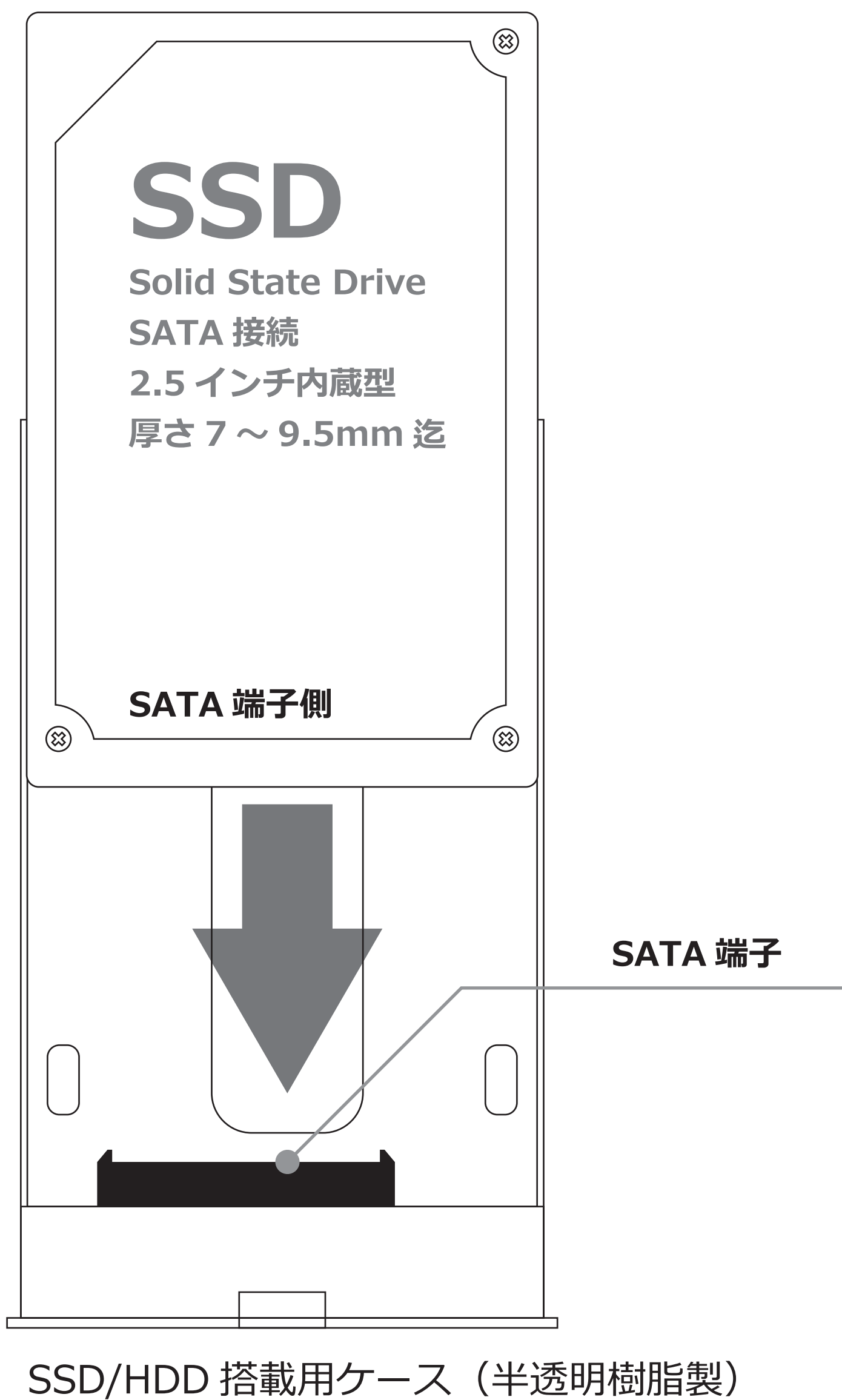


- ③ パネルが外れたら筐体を背面方向に傾けてください。
SSD/HDD 搭載用ケースが取り出せます。



SSD/HDD 搭載用ケースに、SSD/HDD を取り付けます。

- ④ SSD/HDD の SATA 端子と、搭載用ケースの端子の位置を合わせて、ゆっくり挿し込んでください。

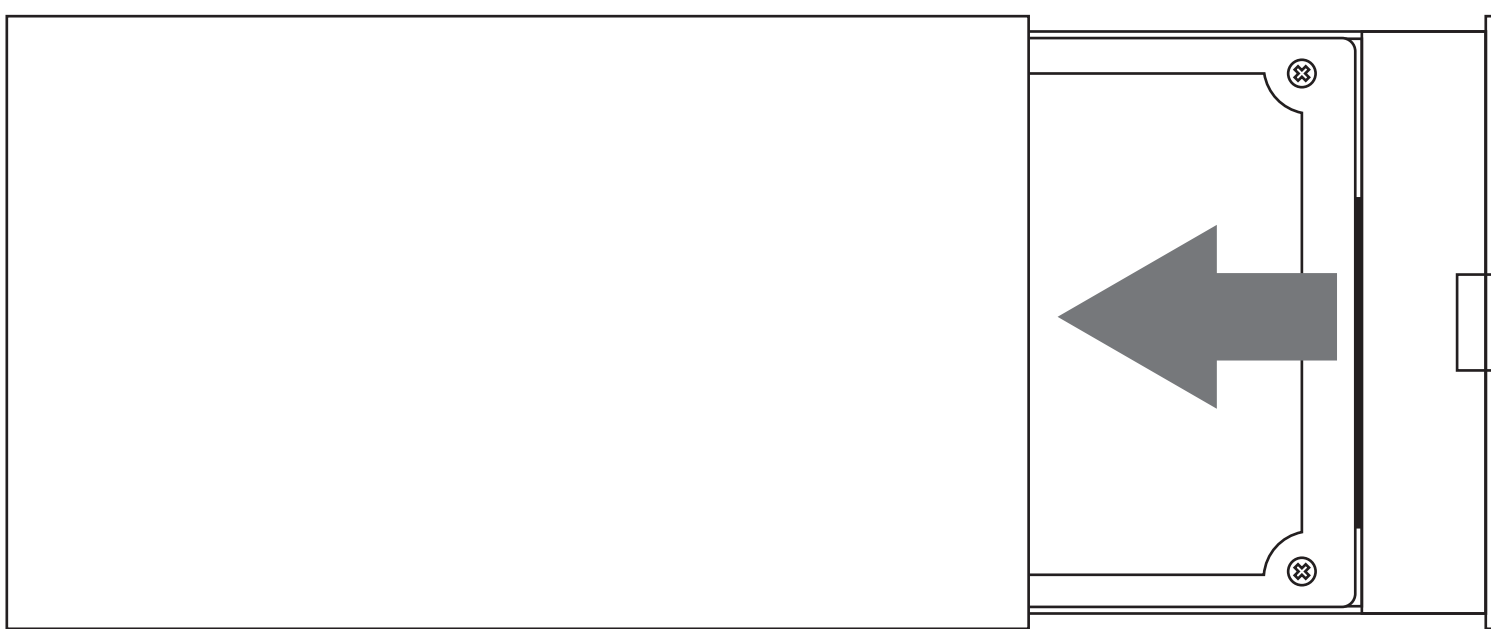


SSD/HDD 搭載用ケースを筐体に収納し、前面パネルを閉じて使用できる状態にします。

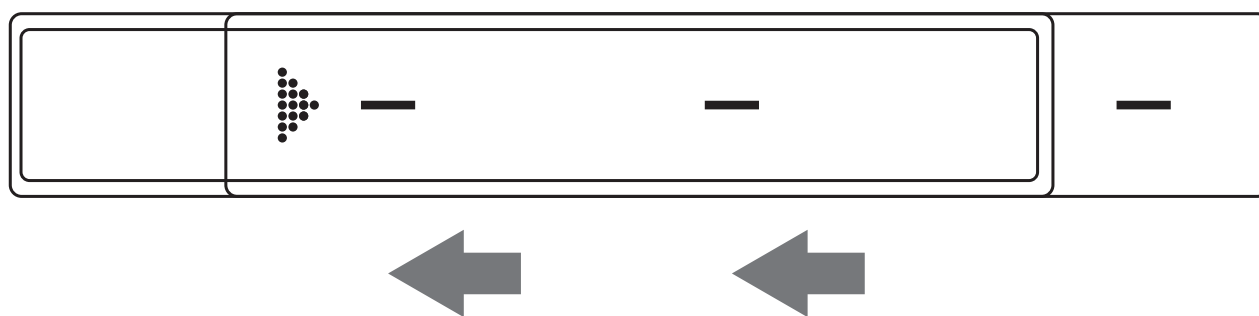
■ 7mm厚のSSD/HDDを搭載する場合

筐体内でのドライブの揺れを防止するために、本製品付属のドライブ固定用スペーサーをドライブ表面に貼り付けてから収納してください。

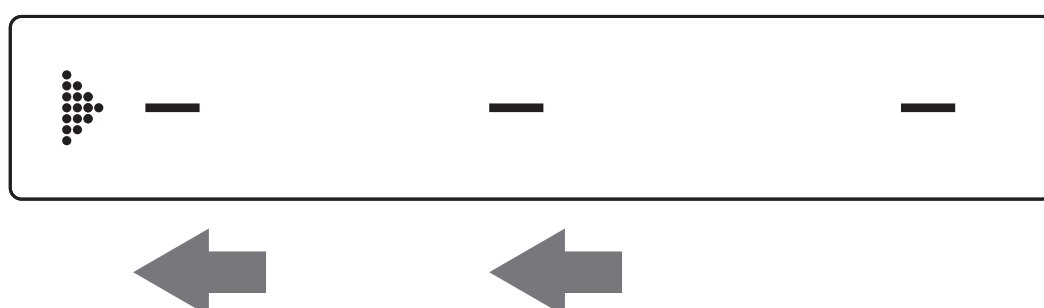
- ⑤ アルミニウム製筐体に SSD/HDD 搭載用ケースを収納します。



- ⑥ 前面パネルの、下図矢印の位置 2 箇所指をのせ、少し強く 押さえてください。



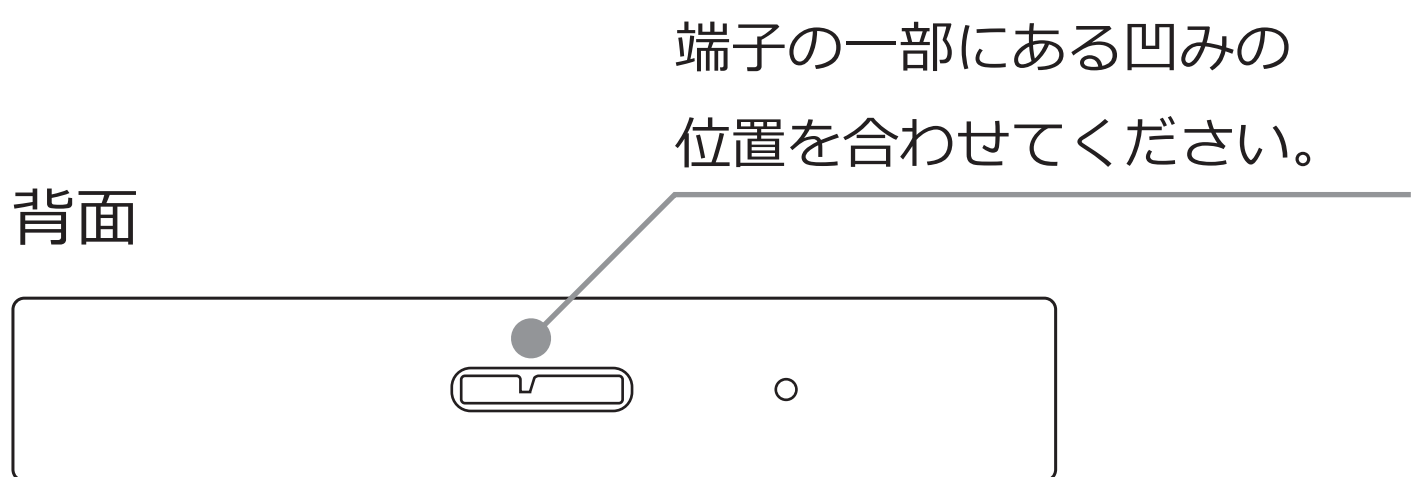
- ⑦ 前面パネルを端までゆっくりとずらしてください。しっかりと止まれば、組立完了です。



USB 接続方法

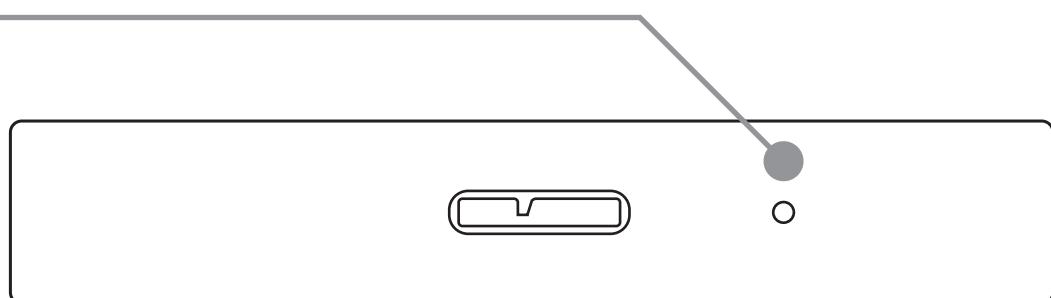
背面の USB3.1 Gen1 micro B（メス）端子に、付属 USB ケーブルを挿しこんでください。

- ① 付属 USB ケーブルの microB 端子の上下の向きを確認して、背面パネルの端子に挿しこんでください。



- ② 付属 USB ケーブルの A オス端子を、パソコンや接続する機器の USB 端子に挿しこんでください。

USB3.1 Gen1(3.0) 接続時は「青」
USB2.0 接続時は「緑」に光ります。



- ③ 搭載した SSD/HDD の状態や、接続する機器によって、以降の操作が異なります。

P.10 Windows 10 パソコンに接続した場合

P.11 Windows 10 パソコンで初期化する場合

P.13 Mac に接続した場合

P.14 TV やレコーダーに接続した場合

P.15 PS 5 / 4 / 3 に接続する場合

Windows10 パソコンでの操作方法

①パソコンの USB A 端子に本製品を接続してください。



②画面左下の四角い Windows マークをマウスの左ボタンでクリック。



③「ドキュメント」をマウスの左ボタンでクリック。



④「PC」をマウスの左ボタンでクリック。



⑤「デバイスとドライブ」の下に接続した SSD/HDD が表示されているので、マウスの左ボタンでクリック。

⑥以降は USB 接続メモリーや HDD 等と同じ様にデータのコピーや削除を行えます。

⑦取り外す際は画面右下の△を押し、「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってからケーブルを抜いてください。

※アクセス中に取り外すとデータはその危険性があります。

Windows10 パソコンでの初期化方法

■新品の SSD/HDD は初期化が必要です。

※作業前に必ずお読みください。

作業を始める前に本製品以外の USB 接続 SSD/HDD/ メモリ、各種カードリーダー等を、パソコンの USB 端子から取り外してください。誤ったドライブの初期化を行う危険があります。

※P.9 で USB ケーブルをパソコンに接続したあと、自動的に「ディスクの初期化」画面が表示される場合があります。この場合、下記③と同じく容量などを確認して問題なければ P.12 ⑤以降の作業をご確認下さい。

①画面左下の四角い Windows マークの上で右クリック。



②表示された項目の内「ディスクの管理」を左クリック。

③「ディスクの管理」画面の中央下部に、「ディスク 1」以降で表示されたドライブの内、本製品に搭載した SSD/HDD に近い容量のドライブを探して下さい。

※ 280GB の場合は 240GB 前後と、容量は少なめに表示されます。

※ 新品や初期化が必要なドライブは、右側のバーに「未割り当て」と表記されています。

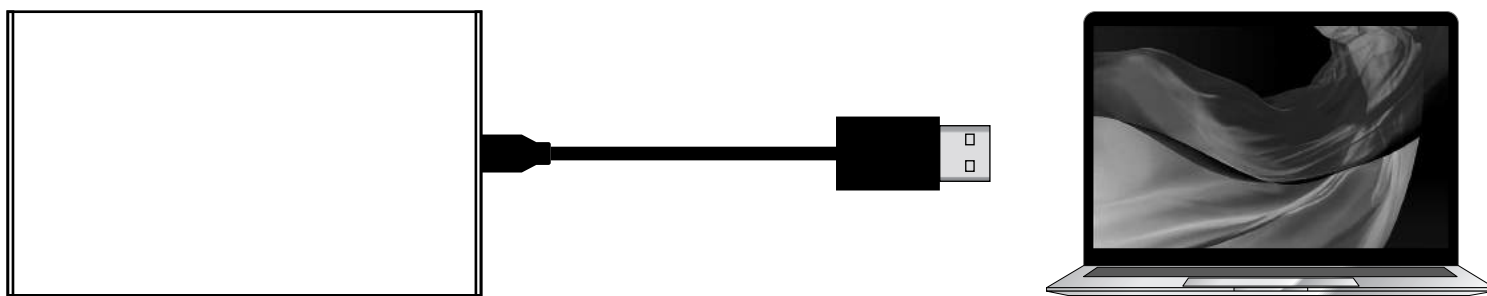
ディスク 0 ベーシック 465.76 GB オンライン	39 MB 正常 (OEM)	RECOVERY 13.29 GB NTFS 正常 (システム, アクティブ, フ	OS (C:) 452.43 GB NTFS 正常 (ブート, ページファイル, クラッシュ
ディスク 1 ベーシック 238.35 GB オンライン	238.35 GB 未割り当て		

- ④本製品に搭載したドライブに対応する「ディスク x」の上で、マウスの右ボタンをクリックすると表示される項目から「ディスクの初期化」を選択して左クリック。
- ⑤「ディスクの初期化」画面が表示されます。
「選択したディスクに次のパーティションスタイルを使用する」の選択項目は、Windows10 で使用する場合は必ず「GPT」のチェックボックスを左クリックで選択してください。
※「MBR」は Windows XP 以前の環境用で、2TB 上限です。
- ⑥ディスクの初期化画面の「OK」を左クリックすると初期化が開始されます。
※初期化の所要時間は容量やドライブの種類によって変動します。
ドライブ他に問題が無ければ、数十秒～1分程度で終了します。
- ⑦初期化が終了したら、右側のバーの「未割り当て」の上でマウスの右ボタンをクリック。
- ⑧表示された項目から「新しいシンプルボリューム～」をマウスの左ボタンでクリック。
- ⑨「新しいシンプルボリュームウィザード」が表示されます。
以降は画面の指示に従って進んで下さい。
※任意で詳細設定が可能です。詳細については Windows ヘルプなどをご確認下さい。本書では Windows10 環境で、ドライブの使用可能な全領域を1パーティションで使用する方法のみを記載しております。
- ⑩最後に「完了」を選択。しばらく待つと初期化が完了します。
以降は USB 接続ドライブとしてご利用いただけます。
ご使用方法は P.10 をご確認ください。

Mac での操作方法

①Mac の USB A 端子に本製品を接続してください。

※USB Type-C 端子のみを搭載する Mac の場合、別途ケーブルが必要です。
または USB3.1 Gen1 接続に対応した「USB A → Type-C 変換アダプタ」
や、USB ハブ等を経由してご利用下さい。



②デスクトップ上に新しく USB 接続ドライブが表示されます。
マウスでクリックしてください。

※ドライブが表示されない場合、Finder の設定などをご確認下さい。



③以降は USB 接続メモリーや HDD などと同じ様にデータの
コピーや削除を行えます。

④取り外す際は、本製品のアクセスランプが点滅していない
ことを確認してからケーブルを抜いてください。

※アクセス中に取り外すとデータの破損などの危険性があります。

TV やレコーダーでの操作方法

※ご使用前に必ずご確認ください。

USB 接続ドライブへの録画に対応する TV やレコーダーは、各メーカーや各製品ごとに異なる仕様が用いられています。

本製品をご使用になる前に、必ず各製品のマニュアルをご確認ください。
通常 TV やレコーダーの録画用ドライブとして使用する場合、使用前に必ず「初期化」を行う必要があります。

他の機器と共用でき無くなりますのでご注意ください。

①TV やレコーダーの「USB 接続 HDD 用」などと指定された USB 端子に、本製品を接続してください。

※メーカーや機種によって表現が異なります。

※以降は各 TV やレコーダーのマニュアルに沿ってご利用下さい。

※接続した TV やレコーダー専用の録画用ドライブとして初期化を行い、以降は他の製品で使用する際には改めて初期化が必要となります。

②以降は接続した TV やレコーダー各個体専用の録画ドライブとして利用できます。

※他の TV やパソコンなどに繋いでもご利用いただけ無くなります。

※他の機器で使用する際は、改めて初期化を行う必要があります。

③電源は USB 経由で供給されます。

※長期間ご使用にならない場合、USB ケーブルを取り外して保管してください。

④取り外す際は TV やレコーダーの電源を切ってから行ってください。

⑤他の機器で利用する場合、録画したデータの初期化を行う必要があります。

※詳しくは TV やレコーダーの説明書をご確認ください。

PS(R) 5 / 4 / 3 での操作方法

■ PS(R)5 の拡張ストレージとして使用方法

容量 250GB 以上 8TB 以下の SSD/HDD のみ利用できます。

PS(R)4 タイトルの保存、プレーにのみ対応しています。

使用する PS(R)5 個体専用に初期化されます。

- ① PS(R)5 背面の USB A 端子に接続。
- ② 「設定」→「ストレージ」を選択。
- ③ 「拡張ストレージ」→「拡張ストレージとしてフォーマット」を選択すると初期化が行われ、終了するとご利用いただけます。

※以降の操作は PS(R)5 のマニュアルをご確認下さい。

■ PS(R)4 の拡張ストレージとして使用方法

容量 250GB 以上 8TB 以下の SSD/HDD のみ利用できます。

使用する PS(R)4 個体専用に初期化されます。

- ① PS(R)4 前面の USB A 端子に接続。
- ② 「設定」→「周辺機器」を選択。
- ③ 「USB ストレージ」→「拡張ストレージとしてフォーマット」を選択すると初期化が行われ、終了するとご利用いただけます。

※以降の操作は PS(R)4 のマニュアルをご確認下さい。

■ PS(R)3 で USB 接続ドライブとして使用方法

最大 4GB、FAT32 フォーマット、1パーティションのみ認識。

- ① PS(R)3 前面の USB A 端子に接続。

※以降の操作は PS(R)3 のマニュアルをご確認下さい。

■ TORNE（トルネ）の録画先として使用方法

- ① PS(R)3 前面の USB A 端子に接続。
- ② トルネを起動し「セッティング」を選択。
- ③ 「未登録のハードディスク」を選択し、ドライブ名を登録。
- ④ 録画メニュー画面で、録画先を上記③に設定。

■使用していない時にアクセスランプが点滅するのはなぜ？

Windowsやmac OSでは、OSの機能としてUSB接続した機器に保存されているデータを自動でリスト作成する機能が有ります。また、セキュリティソフトなどが自動でデータを検査するため、操作をしていない時にアクセスランプが点滅する可能性が有ります。

■他のパソコンから取り出したHDD/SSDを使用できる？

Windows、macOS共にそれぞれ旧バージョンのOSで使用していたHDDやSSDを認識する事が可能です。しかしながら一定の制約が有り、認識できない場合やデータが有ります。

■他のパソコンから取り出したHDD/SSDを認識しない。

故障したパソコンやUSB接続SSD/HDDなどから取り出されたドライブは、ダメージを受けている可能性が有ります。機械的（ハードウェア）故障が生じている場合は、残念ながらご利用いただけません。データの（ソフトウェア）故障が生じている場合、市販されているデータ復旧ソフトなどをご利用いただく事で、データの復旧を試みる事が可能です。

<例> AOSデータ株式会社が販売する「ファイナルデータ」等

■接続したが認識されないSSD/HDDを確認したい。

Windows OSに限られますが、ソフトウェア故障のみであれば、OSの下記機能でご確認いただけます。

●Windows10環境

- ① 画面左下のWindowsマークの上で、マウスの右ボタンをクリック。
- ②表示されたメニューの中から「ディスクの管理」をマウスの左ボタンでクリック。
- ③新たに表示される「ディスクの管理」画面の中央下部に表示されている「ディスク1」以降のデータを確認してください。
※接続されたSSD/HDDの容量に近い「ディスクx」をお探し下さい。
※探しやすくするために、他のUSB接続メモリ/HDDなどを取り外す事をお勧めします。

■ TVやレコーダーから取り外したHDD/SSDは使用できる？

日本国内向けのTVやレコーダーは、コピーコントロール目的のために、録画したデータが暗号化されています。

そのため他のTVやパソコンに接続しても、録画済みのデータは確認や視聴ができません。

もし他の環境でご使用になる場合は、SSD/HDDをWindowsパソコンなどで初期化してからご使用いただく必要が有ります。

＜初期化方法は本書P.13～P.14をご確認ください。＞

■ PS(R) 5やPS(R)4の拡張ストレージとして使用したSSDやHDDは他の環境でも使用できる？

ご使用いただけます。

他の環境でご使用になる前に、SSD/HDDをWindowsパソコンなどで初期化する必要が有ります。

＜初期化方法は本書P.13～P.14をご確認ください。＞

■ 問い合わせや質問はどこに行えばいいの？

このたびは当社製品をご用命いただきありがとうございます。製品委ついでのご質問やお問い合わせにつきましては、下記URLにアクセスし、ご記入いただきたくお願いいたします。お手数をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

<http://timely.ne.jp/support/form.html>

※またはGoogle検索で「タイムリー サポート」と検索してください。

誠に勝手ながら、お問い合わせへの回答につきましては順番に承っております。

通常、平日 AM 9：30 から、PM 5：00 の間に対応させていただいております。

何卒ご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

株式会社タイムリー

〒117-0013 東京都豊島区東池袋2-45-2 ステラビル5階

TEL (03) 5927 - 9660